



▲ 主催者代表・菊永会長挨拶



▲ 主催者代表・労福協菊永会長挨拶



▲優勝・ウォーターボーイズチーム ▲ 会場風景 (全水道)



▲ 参加者全員で

1月25日(木)18:40～「佐世保地区労福協第8回ボウリング大会」を、西肥シルバーボウルにおいて、28チーム、応援者含めて約100人の参加で開催しました。

最初に、菊永昌和会長より主催者を代表して挨拶を行い、鴨川事務局長より競技注意事項等を説明し開会しました。

表彰につきましては、優勝：ウォーターボーイズチーム(全水道)、準優勝：県北振興局Bチーム(県職)でした。この2チームは、県労福協ボウリング大会に出場いただきました。参加された皆様交流も含めてお疲れさまでした。

追伸：県労福協大会では、県職チームが2位、全水道チームが3位と優秀な成績でした。おめでとうございます。

編集後記：2018の春闘が始まりました。昨年に続き、ベア要求が行われ、今年も大手を中心に、多くの組合が5年連続となる月例賃金の改善原資の獲得がありました。今年も粘り強く頑張ります！



▲ 全労済 田崎 薫氏 ▲ 労金 今村 壮裕氏

2月21日(水)18:30～労働福祉センターに於いて、55人参加のもと、九州労金佐世保支店の今村壮裕氏、全労済佐世保支所の田崎 薫氏の2人を講師にお願いして、若年層セミナーを開催しました。

労金講師からは、クイズ形式での質問などで、一番賢い返済は労金。お金を借りるときは、労金に相談くださいと説明。全労済からは、生活保障設計運動の視点に立って、「保障」の無理・無駄をなくそうと考えている等、これからの将来設計の参考になる有意義な講演をいただきました。参加された皆様大変お疲れ様でした。

福祉まつり益金を社会福祉協議会へ寄付



▲ 菊永実行委員長より深堀会長へ寄付金贈呈

2月26日(月)13:00～佐世保市社会福祉協議会に於いて、佐世保地区労福協・菊永会長、労働金庫佐世保支店・田添支店長、全労済佐世保支所・原田支所長、労金野川次長、九州労金佐世保地域推進委員長・藤原佐重工労組書記長、鴨川事務局長、参加のもと、社会福祉協議会・深堀寛治会長へ、菊永福祉まつり実行委員会委員長より浄財55,779円の寄附の贈呈を行いました。深堀会長からは、感謝とお礼の挨拶がありました。

 JTUC SASEBOCHIKYO	<h1>連合長崎</h1> <h1>させぼ</h1>	NO. 28 連合長崎 佐世保地域協議会 〒857-0851 佐世保市稲荷町2-28 TEL 0956-20-0565 Fax 0956-20-0567 Email:sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp 2018年3月20日 発行責任者：鴨川博明
		<h2>2018春闘開始宣言集会</h2>



▲ 主催者代表・菊永議長挨拶



▲ 産別代表報告者 左から、清松、合原、北川各代表



▲ 菊永議長の音頭によるガンパロー三唱

3月7日(水)18:30～労働福祉センターに於いて、2018春闘3.7闘争開始宣言佐世保地区集会を93人の参加のもと開催しました。

大田副議長の開会の挨拶のあと、主催者を代表して、菊永議長は、「2018春闘については、すでに大手の組合については要求書を提出し労使交渉が行われており、今年3月14日を集中回答日ということで、最大の山場として交渉が進められております。各組合は組合員の要求も含めて要求を集約し、要求書を提出し労使交渉をすすめてほしい。春闘は、「全国の仲間と連携し日本の経済構造を変えよう」という気概をもって取り組もう」と挨拶。

その後、連合長崎の2018春闘方針などについて、鴨川事務局長より報告、続いて、情報労連(NTT労組)清松支部長、基幹労連(協和機工労組)合原執行委員長、JP労組、北川執行委員より、3産別の取り組み方針の報告がありました。その後、家本副議長により集会アピール採択を行い、最後に、菊永議長のガンパロー三唱で集会を締めくくりました。春闘の他産別の取り組みが参考になる集会となりました。参加された皆様お疲れ様でした。

2 連合長崎地方委員会開催



▲連合長崎 宮崎会長挨拶



▲宮崎会長の音頭でガンパロー三唱

連合長崎は、2月13日（月）14:00～、「連合長崎第43回地方委員会」を長崎市内にて開催しました。佐世保地協より、菊永議長・特別地方委員として参加。冒頭、宮崎会長より「衆院選のお礼および県知事選等のお礼、組織拡大についても協力要請が行われ、2020年には6万人規模の連合長崎をめざそう」と挨拶がありました。その後、中村県知事より知事選のお礼も含めた挨拶、各政党を代表しての挨拶、来賓紹介終了後、1号議案～4号議案までの議案提案・採決が行われ、質疑応答の後、すべての議案について執行部提案どおり、採択されました。宮本副事務局長のアピール採択、本多副会長の閉会の挨拶があり、最後に宮崎会長の音頭にて、ガンパロー三唱にて地方委員会を締めくくりました。

連合長崎春闘討論集会



▲主催者代表 宮崎会長挨拶



▲連合本部 藤川局長基調講演



▲連合長崎春闘方針、古川副事務局長提起

1月20日（土）13:30～長崎市にて、「連合長崎2018春季生活闘争討論交流集会」を、約100人の参加のもと開催されました。佐世保地協からは、菊永議長、鴨川事務局長で参加しました。

最初に、主催者を代表して、連合長崎宮崎会長より挨拶。続いて、連合本部を代表して、藤川局長より連合本部の春闘方針についての基調講演。その後、古川副事務局長より、連合長崎の春闘方針について提起があり、労金、全労済より福祉運動の基調講演。その後2つのグループに分かれて分散会にて、各組織の春闘の取り組みについて意見交換を行いました。最後に北川副事務局長のガンパロー三唱で集会を終了しました。

全国一斉労働相談ダイヤル 教宣街頭行動



▲ひとりで悩まず連合へ



▲労働相談が実施されます



▲参加者全員で

2月4日（日）11:30～四ヶ町アーケード（高瀬公園前）に於いて、14人の参加のもと、2月8日～10日まで実施される「全国一斉なんでも労働相談の周知のための街頭行動および、チラシとティッシュを合計1,000個配布しました。参加された皆様は、雪が降る寒い中での街頭行動となりましたが、大変お疲れ様でした。

日出生台集会開催



▲集会参加者全員で



▲連合本部 逢見会長代行連帯挨拶



▲集会参加者約5000人

連合九州ブロック連絡会および連合大分主催による「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本見直し」を実現する1.27日出生台集会が、1月27日（土）13:00～大分県玖珠町河川敷で、4,885人の参加のもと開催されました。

連合佐世保地協、26人、北松ブロックより6人合計32人で参加。集会では、主催者挨拶を、連合九州ブロック・連合福岡西村会長、連合本部を代表して、逢見会長代行より連帯の挨拶。その後、琉球新報社政治部記者・島袋良太氏より講演、今後の取り組み方針の後、集会宣言を採択、連合大分佐藤会長のガンパロー三唱で終了しました。

参加された皆様大変お疲れ様でした。